PC カード ビデオ スケーラー

C2-260 モデル

C2-260 PCI/ISA カード タイプのビデオ スケーラーは TVOne の特許である CORIO®2 技術を搭載し、標準のビデオ フォーマットからコンピュータまたは HDTV 信号へ高品質のアップ変換を行います。PC/HD 信号からすべての信号へのクロス変換も行えます。映像入力は 2x コンポジット、2xYC(S-ビデオ)または 1xRGBHV、YUV または YPbP コンポーネント信号です。垂直リフレッシュ レートを問わず 2048x2048 までのコンピュータ解像度と 1080p までの HDTV 解像度で出力できます。また、広範囲なコンピュータ信号フォーマット(PC、Mac、およびワークステーション)に対応しています。

すべての機能は RS-232 接続のホストコンピュータで稼働する Windows Control Panel から操作できます。カードの取り付けプレートには赤外線ポートが付いており、オプションのリモート コントローラを使用して本製品のセットアップを行えます。セットアップ情報は OSD(オン スクリーン ディスプレイ)で簡単に確認できます。WindowsControlPanel コントロール ソフトウェアを使用すると、ほとんどのサードパーティ製コントロール システムで C2-260 を直接コントロールできます

10 倍までのズーム機能が搭載されており、映像のどの部分も拡大してコンピュータ モニター上に全面表示できます。また、配置コントロール機能により、どの場所にも移動して表示することができます。また画像は 10%まで縮小でき、モニターのサイズを問わずに画像を画面一杯に表示できます。また、フルバンド幅のクロマ サンプリングにより、高解像度色を正確に再現できます。

C2-160 には RGB または YPbPr 入力信号のスケーリングの他に、ゲンロックや PIP、クロマキー、ルマキー、ミキシングなどの高度な機能も搭載されています。**KEY モード**を使用すると、外部からのコンポジットまたは S-ビデオ信号にコンピュータ グラフィックをキーイングできます。また、その逆も可能です。キーイングした画像は、フェードインやフェードアウトができます。4:4:4 のサンプリング フォーマットを採用しているため、ピクセル レベルでの正確なキーイングが可能になります。**MIX モード**を使用すると、外部からの映像信号とコンピュータ画像をミックスできます。グリッチは発生しません。**PIP モード**では、コンピュータからの入力信号を他の映像入力からの画像に挿入できます。また、その逆も可能です。

TVOne 独自の AutoSet™機能が、コンピュータからの画像サイズと配置位置を自動的に調整して正確にスクリーンに表示します。すべての設定は不揮発性メモリーに保存され、電源を切断しても設定が保持されます。

エッジ ブレンディング(画面境界のシームレスなつなぎ)機能が C2-260 に標準で搭載されています。この機能を使用すると、画像のエッジをフェザリングして縦や横に配列できます。複数のプロジェクタを使用して一枚の大きな画面を創出する際に威力を発揮します。本製品を複数台組み合わせることで、画像を無制限にブレンドできます。C2-7000 シリーズはデュアル チャンネルなので、1 台で 2 枚の画像をブレンドできます。複数の C2 シリーズ製品を組み合わせることで、画像を無制限にブレンドできます。エッジ ブレンディング機能は高解像度の RGB コンピュータ画像だけでなく、すべての入力に利用できます。ガンマ修正機能が搭載されているので、複数のプロジェクターを使用してブレンディングする際に発生する問題も補正できます。本製品内ですべての処理を行えるため、エッジ ブレンディングする映像を事前に処理する必要はありません。

C2-260 の主な特長

- アップ変換とクロス変換
- 入力解像度を自動検出
- 入力: 2x CV、2x SV 1x RGB/YUV/YPbPr
- 広範囲なビデオ規格に対応
- 2048x2048 までの I/O コンピュータ解像度
- 1080p までの I/O HDTV 解像度
- 出力: RGB または YPbPr 信号
- RS-232、または IR インターフェイスでコンとロール
- Windows 対応コントロール ソフトウェア
- IR リモート コントロール(オプション)
- 画像の拡大は 10 倍まで、縮小は 10 分の 1 まで可能
- RGB または YPbP 入力信号のスケーリング
- ミキシング、PIP、クロマキー、ルマキー
- エッジ ブレンディング機能
- AutoSet™ – 画像の自動サイジング

このロゴは、CORIO®2 技術が採用されている製品だけに貼られています。CORIO®2 技術とは TVOne 社が独自開発した技術で、非常に拡張性の高いビデオ処理エンジンです。他社の映像関連機器では一般にサードバーティ製の映像処理用チップセットを使用しており、その性能や拡張性などはチップ メーカーに依存しています。第三者の設計や技術に拘束されない TVOne 社の製品は、無比のフレキシビリティを誇っています。サードバーティ製のチップセットを使用した製品の機能は、製品を導入した時点で固定してしまいます。新しい技術や性能の向上を求める場合、製品自体を買い換える必要があります。CORIO2R 映像処理エンジンは完全にファームウェア ベースです。最新ファームウェア バージョンをウェブサイトからダウンロードしてアップグレードすることで、いつでも最新の技術を保ち、また機能を追加できます。CORIO®2 ベースの製品は、旧式になることはありません。

PC カード ビデオ スケーラー

C2-260 モデル

仕 様

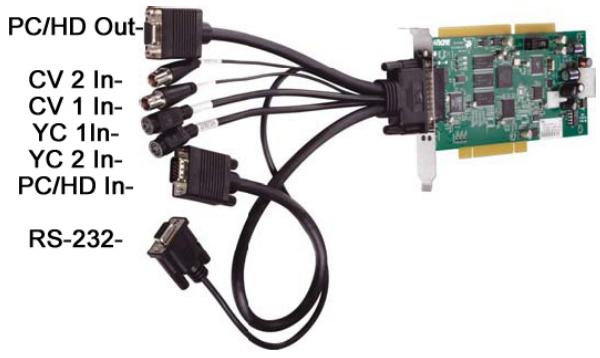
映像 入力	（メモ 1）
ビデオ規格	NTSC, PAL, および SECAM
コンポジット ビデオ	2x BNC コネクタ （ブレークアウト ケーブル）
YC (S-ビデオ)	2x 4 ピン ミニ DIN コネクタ
コンピュータ入力	(C2-1250 のみ)
RGB, YPbPr, YUV	1x HD15
フォーマット（アナログ）	RGBHV, RGBS, RGsB, YPbPr
同期	TTL Level, 10KΩ,（正または負）
インピーダンス	75Ω（自動終端）
RGB レベルの範囲	0.5-2.0 Vp-p
スキャン レート検出	自動
PC 解像度	最大 2048x2048
HDTV 解像度	最大 1080p
最大水平スキャン レート	150KHz
コンピュータ 互換性	PC, Macintosh, ワークステーション
コンピュータ出力	（メモ 1）
フォーマット（アナログ）	RGBHV, RGBS, RGsB, YPbPr
コネクタ	1x HD-15 メス
RGB レベル	0.7 Vp-p
PC 解像度	最大 2048x2048
HDTV 解像度	最大 1080p
垂直リフレッシュ レート	最大 250Hz
一 般	
画像のサイズと配置	自動（AutoSet）または手動
画像のサイズ	ユーザー定義可能なプリセット
画像のフリーズ	1 映像フレーム
設定メモリー	不揮発性
画像の拡大範囲	1000%
画像の縮小範囲	10%
画像のミラーリング	水平および / または垂直
水平フィルタリング	フル デジタル
変換技術	特許– CORIO®2
カラー解像度	24 ビット(16.8 億色)
デジタル サンプリング	24 ビット, 4:4:4 フォーマット
ファームウェアのメモリー	フラッシュ、RS-232 経由でアップグレード可能

一 般（続き）	
ビデオ デコーダ	9 ビット デジタル
ノンインターレース化	ピクセル レベルの動き適応
(NTSC-PAL)	
コームフィルターデコーディング	適応
フィルム モード (NTSC)	3:2 プルダウン
操作モード	(C2-1250)
キー	クロマキー、またはルマキー
ミックス	PC からビデオ、ビデオから PC
PIP	いろいろなウィンドウ サイズと位置
コントロール方法	
ローカル	付属ソフトウェア
RS-232 インターフェイス	D9 メス コネクタ経由（メモ 1）
赤外線リモート	オプションのリモート コントローラ
保 証	
限定保証	2 年間
取得規格	
PCO/ISA カード	FCC, CE, CSA, RoHS
外部仕様	
サイズ (幅-奥行)	100x204mm
重量（本体）	0.14kg
動作環境	
動作時の温度	0° から +50° C
動作時の湿度	10% から 85%（非結露）
保管時の温度	-10° から +70° C
保管時の湿度	10% から 85%（非結露）
電源要件	
12VDC@800ma	PC ハードドライブ コネクタ
付属アクセサリー	
1x ブレイクアウト ケーブル	HD44 から多様なコネクタ
1x 取扱説明書	CD
1x コントロール ソフトウェア	Microsoft Windows 版
オプションのアクセサリー	
IRC-5	IR リモート コントローラ

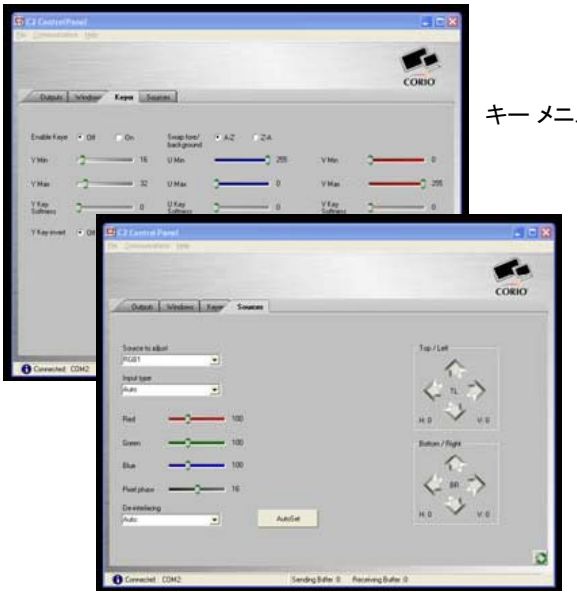
メモ

（1）すべての映像と PC との接続には、ブレイクアウト ケーブルを使用します。

ブレイクアウト ケーブルが接続された C2-260



Windows コントロール パネルのメニュー例



キー メニュー

ソース メニュー